

浜松市生活支援体制づくり協議体（第2層、板屋圏域） 第2回会議 議事録

開催日時	令和3年12月3日（金）9時30分から11時00分まで
参加者	委員22名、関係機関11名
場所	アイミティ浜松 ホール
内容	<p><b>1. 開会</b></p> <p><b>2. 挨拶 地域包括支援センター板屋圏域協議体会長</b></p> <p><b>3. 協議事項</b></p> <p><b>①前回会議の振り返り</b> 生活支援コーディネーターより、前回会議の報告書をもとに振り返りを行った。</p> <p><b>②訪問した地区の様子について紹介（中央地区：伝馬町）</b> 生活支援コーディネーターより、パワーポイント資料をもとに中央地区伝馬町の様子を紹介。</p> <p><b>③地域で相談のあった事例などについて共有</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括支援センター板屋より 地域包括支援センター板屋センター長より包括板屋が受けている相談の内訳について説明。</li> <li>・市社協コミュニティソーシャルワーカーより 市社協コミュニティソーシャルワーカーより、各地区で受けている相談の事例を説明。</li> <li>・生活支援コーディネーターより、神奈川県横浜市西区で行われている顔の見える関係づくりについての取り組みを紹介。</li> </ul> <p><b>④地区ごとに分かれて意見交換</b></p> <p>&lt;検討事項&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サロンやシニアクラブに依頼する聞き取り調査の内容について プラスα 民生委員・児童委員を対象とした高齢者の集いの場調査や地域のニーズ調査の内容と手段について</li> </ul> <p>※現時点で把握できている集いの場の情報を見える化するため、Google マイマップに情報を取り込んだことを生活支援コーディネーターより報告。</p>

### <アクト地区 グループワーク>

#### ◆サロン・シニアクラブの参加者を対象としたニーズ調査について

- ・「困りごとがあるか？」ときかれても「別にないよ」と言う人が多いと思う。  
「自分の楽しみにしていることは何ですか？」ときくと、答えやすく話も広がるのではないかな。
- “楽しみにしていることは何か”に加えて、どこに行っているのかもきけると良いのでは？
- ・地域の担い手が減っていつている現状がある。地域のボランティアを増やしていくための取り組みが必要なのではないかな。
- ボランティアの発掘につながるような情報を集められると良いのでは？  
サロン・シニアクラブ参加者に「この地域でやってみたいことはあるか」、  
「どんなことなら自分にもできそうか」を聞いてみても良いのでは？
- 「地域でこんなことをやってみたい」「こんなことなら自分にもできるよ」という意見をもとに人をつなげてマッチングしていけたら良いのではないかな。

#### ◆民生委員・児童委員を対象としたニーズ調査について

- ・地区に合った取り組みを考えるには、その地区のニーズを知ることが必要だと思う。  
アクト地区のニーズについてまだ把握が進んでいないので、民生委員・児童委員が地域で活動するなかで把握していることや感じていることを教えてもらっても良いのではないかな。

### <駅南地区 グループワーク>

#### ◆ニーズ調査について

- ・駅南地区には、サロンやシニアクラブがあまりない。  
コロナの影響もあり、参加者も減少している。
- サロンやシニアクラブではなく、民生委員・児童委員を対象にニーズ調査ができたなら良いのではないかな。
- ・調査方法については、アンケートで行うよりも直接聞き取った方がニーズを把握できるのでは？
- ・個人情報もあるため、世帯調査をするのは難しい。

#### ◆地域の居場所について

- ・コロナの影響で外出できなくなった高齢者から居場所を求める声が挙がっている。  
認知症高齢者が増加しているのは、コロナ禍で外出ができなくなったことも一因としてあるのでは？
- 砂山町は居場所の開催場所に苦労している。

### <中央地区 グループワーク>

#### ◆中央地区内の住民の様子について

- ・マンションに入った当初は健康でも、入居後数年で問題が発生している。
- ・ザザシティ周辺のマンションには高齢者が多く住んでいる。  
ひとり暮らし高齢者が多く、孤独死や火事などの事案が発生している。
- ・新しいマンションについては、中に入れないのでどのようなニーズがあるのか実情を把握できない。新しいマンションの住民も地域に巻き込んでいくことが重要だと思う。
- ・祭りが少ないため、集まる機会がない。普段、祭りには子どもたちも出てくる。
- ・中央地区の住民は買い物についてはあまり困っていないのではないかと感じる。

#### ◆中央地区内の集いの場について

- ・中央地区は17町の自治会があり、7町にサロンがある（地区全体には10のサロンがある）。
- ・中央地区のシニアクラブは大工町のみ。
- ・現在のサロンの活動状況について  
開催している：肴町、大工町、松城町2つ、元城町（11月から再開）  
休止している：北田町  
※あと2つのサロンの活動状況は不明。

#### ◆サロン・シニアクラブの参加者を対象としたニーズ調査について

- ・コロナ禍で活動を休止しているサロンもあり、サロンやシニアクラブの参加者を対象にニーズ調査をするのであれば、来年4月以降が無難だと思う。

### <江東地区 グループワーク>

#### ◆地域のニーズ把握について

- ・もし、市社協職員がサロンやシニアクラブの対象者へ聞き取りをする場合には、「社協で相談にのれること」をPRし、将来生活に困ったときのためにパイプを作っておくと良いのではないか。
- ・江東地区のなかに認知症高齢者がいる。その世帯に娘さんが泊まりに来て面倒をみている。そうした世帯にもニーズを聞けたら良いがなかなか難しい。
- ・サロンやシニアクラブに出てこられない人のニーズの把握が困難。  
→サロンやシニアクラブに参加している人については民生委員が把握している。  
サロンやシニアクラブに出てこられない人のニーズについては近所の人に話を聞けたら良いかもしれないが、プライバシーの問題もあるため難しい。
- ・買い物に困っている人が実際に地域にいる。ニーズ調査をして買い物に困っている人が見つかったとき、実際に支援につなげていくか？

→今回のニーズ調査は、まず地区の特徴を掴み、住民のニーズに合った情報を提供できるもの（マップ）の作成を進めることを目的に行いたい。

- ・以前は関係機関がロコトレや体操などでサロンに年1回訪問していた。
- ・最近、江東地区社協の家事支援では、「話し相手がほしい」という相談を多く受けている。
- ・遠鉄ストア高林店が宅配サービスをしている。この辺りで宅配サービスをしているのは高林店のみだときいているが、どうして高林店だけなのか。

→高林店の周辺でニーズがあったからではないか？  
 今後、宅配ニーズがあったときのために「宅配サービスを始めたきっかけ」について遠鉄ストア高林店に話を聞いてみても良いのではないかと。

◆ニーズ調査の様式と項目について

- ・参加者全員への聞き取り方式ではなく、個人で記入してもらうアンケート方式の方が良いのではないかと。聞き取り票だと集計表のように見えて答えにくい。
- ・アンケートは記述してもらうより、選択肢がいくつかあって丸をつける様式の方が書きやすいのではないかと。
- ・アンケートは、大項目と小項目を作ったほうが良い。  
 項目の案…体力に関するもの、医療に関するもの、生活に関するもの
- ・「ロコトレ5」というロコトレの質問票がある。体の様子がわかるため便利。

→もし体力（運動能力）に関する項目をアンケートに入れるのであれば、ロコトレ5の内容を参考にすると良いのではないかと。

- ・アンケートの項目として、「近所づきあいはありますか」という問いを入れても良いのではないかと。

→家族や近所のことはプライベートのこともあり答えにくいかもしれないので、項目には入れなくてもよいのではないかと。

4. 次回以降の会議日程について

日時：令和4年2月10日（木）9:30～11:00  
 会場：アイミティ浜松 ホール

5. 連絡事項

特になし

6. 閉会 地域包括支援センター板屋圏域協議体副会長

今後の見通し等

民児協に依頼するニーズ調査については各民児協会長と調整をして進めていく予定。  
 サロン・シニアクラブ参加者への聞き取り調査については、今回のグループワークで出た意見をもとに聞き取り調査票の内容を変更し、来年度実施に向けて進めていく。

